

平成 26 年 9 月 8 日

西日本シティ銀行創立 10 周年記念「国際セミナー」の開催について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、海外ビジネス関連のホットな情報を地元企業や地域の皆さまに広くお伝えするセミナーを継続して開催しています。

その第 7 回目となる今回は、九州大学創立 100 周年を記念して 2011 年度より実施してきた西日本シティ銀行の連携事業による研究成果を広く地元還元する場として、下記の通り開催いたします。

セミナー内容は、九州大学に加え、他大学から各分野の専門家や、経験豊富な企業経営者が意見を交わすパネルディスカッション形式とし、地元企業の海外展開におけるビジネスチャンスや環境変化に伴うリスクについて掘り下げて討論をいたします。

記

<セミナー概要>

- 〔日 時〕 平成 26 年 10 月 29 日（水）13：30～17：50（受付開始 13：00）
- 〔場 所〕 ホテルニューオータニ博多 4 階 鶴の間（福岡市中央区渡辺通 1-1-2）
- 〔主 催〕 西日本シティ銀行、九州大学、NCB リサーチ&コンサルティング
- 〔定 員〕 250 名程度・無料（応募多数の場合は抽選）
- 〔応募締切〕 平成 26 年 10 月 10 日（金）

時 間	内 容【予定】
13:30～13:50 (20分)	主催者挨拶 西日本シティ銀行 取締役会長 久保田 勇夫
13:50～15:00 (70分)	第一部 パネルディスカッション 「ASEAN 経済共同体はどこへ向かうのか？ ー日本企業と自動車産業へのインプリケーションー モデレーター：九州大学大学院 経済学研究院 清水 一史 教授 パネリスト： 亜細亜大学アジア研究所所長 石川 幸一 教授 国際貿易投資研究所(ITI) 客員研究員 助川 成也 氏 京都大学大学院 経済学研究院 塩地 洋 教授
15分	休憩
15:15～16:15 (60分)	第二部 パネルディスカッション 「東アジアの経済と九州企業の海外展開」 モデレーター：九州大学大学院 経済学研究院 川波 洋一 教授 パネリスト： スリーボンド香港(株) 顧問 清水 円輝 氏 九州大学大学院 経済学研究院長 山本 健兒 教授
15分	休憩
16:30～17:50 (80分)	第三部 パネルディスカッション 「環境・エネルギー規制は産業・企業のイノベーション活動や競争力を向上させるのか？」 モデレーター：九州大学大学院 経済学研究院 加河 茂美 准教授 パネリスト： 東北大学大学院 環境科学研究科 馬奈木 俊介 准教授 電力中央研究所 社会経済研究所 朝野 賢司 主任研究員 九州大学大学院 経済学研究院 藤田 敏之 教授 九州大学大学院 経済学研究院 堀井 伸浩 准教授

以 上

西日本シティ銀行創立 10 周年『国際セミナー』

参加申込書

- 参加ご希望の方は **10月10日（金）まで** に下記にてお申し込みください。
- 事前に聴講券を送付させていただきますので、当日ご持参願います。

〈申込先〉

西日本シティ銀行「国際セミナー」係

FAX : **092-731-5210**

電子メール : ncbseminar@nishinippon-event.co.jp

貴社名		
ご住所 (聴講券送付先)	〒 (TEL)	(FAX)
聴講券送付先ご担当者		
ご参加者		ご出席予定
役職名	ご芳名 (フリガナ)	
1.		<input type="checkbox"/> 第一部 <input type="checkbox"/> 第二部 <input type="checkbox"/> 第三部
2.		<input type="checkbox"/> 第一部 <input type="checkbox"/> 第二部 <input type="checkbox"/> 第三部
3.		<input type="checkbox"/> 第一部 <input type="checkbox"/> 第二部 <input type="checkbox"/> 第三部
お取引支店名		
海外拠点	あり ・ 計画中 ・ なし (国/都市)	

※ 記入欄が不足する場合はコピーしてご利用ください。

※ 本申込書にご記入いただきました個人情報等は、参加者名簿（記録用・講師用）作成など本セミナーの管理・運営に限って使用いたします。

〈本件に関するお問い合わせ先〉 西日本シティ銀行 国際部 グローバルビジネス・サポートセンター 深田・許斐 Tel 092-476-2560
--

〈銀行使用欄〉

担当部店名		担当者名	
-------	--	------	--

講師紹介（敬称略）

第一部

清水 一史（モデレーター）

専門は世界経済。主な研究テーマは ASEAN の経済統合、東アジアの経済統合、経済統合と自動車産業等。著書に、『ASEAN 経済共同体と日本』（共編著、文眞堂、2013 年）、『ASEAN 域内経済協力の政治経済学』（ミネルヴァ書房、1998 年）等。第 1～6 回福岡アジア国際会議コーディネーターを歴任。現在、国際貿易投資研究所客員研究員、東アジア共同体評議会
有職者議員等を兼任。

（現職）九州大学大学院経済学研究院 教授

（経歴）1984 年 北海道大学法学部卒業

北海道大学経済学部助手、九州大学経済学部助教授等を経て 2005 年より現職

石川 幸一

専門は東南アジア経済、ASEAN 統合と経済発展。著書に、『TPP 交渉の論点と日本—国益をめぐる攻防』（共編著、文眞堂、2014 年）、『ASEAN 経済共同体と日本』（共編著、文眞堂、2013 年）等。現在、亜細亜大学アジア研究所所長。

（現職）亜細亜大学アジア研究所教授

（経歴）1973 年 ジェトロ（日本貿易振興機構）入会

2000 年 ジェトロ国際経済課課長

2004 年 国際貿易投資研究所研究主幹等を経て 2005 年より現職

助川 成也

専門はタイ経済、ASEAN の経済統合。著書に、『ASEAN 経済共同体と日本』（共編著、文眞堂、2013 年）、『新しい ASEAN 一地域共同体とアジアの中心性を目指して』（共著、アジア経済研究所、2012 年）等。

（現職）国際貿易投資研究所（ITI）および中央大学経済研究所 客員研究員

（経歴）1992 年 中央大学経済学部卒業後、ジェトロ入会

2004 年 ジェトロ海外調査部アジア大洋州課課長代理

2010 年 ジェトロバンコクセンター次長

現在、ジェトロ企画部事業推進主幹（東南アジア）所属

塩地 洋

専門は自動車産業論。著書に、『東アジア優位産業の競争力—その要因と競争・分業構造』（ミネルヴァ書房、2008 年）等。現在、日本自動車販売協会連合会自動車流通問題研究部会長、アジア経営学会会長を兼任。

（現職）京都大学大学院経済学研究科 教授

（経歴）京都大学大学院経済学研究科博士課程等を経て現職

第二部

川波 洋一（モデレーター）

専門は金融論。現在は、アジアにおける成長と外部環境変化に係るリスクに関する調査を行っている。著書に、『貨幣資本と現実資本—資本主義的信用の構造と動態』（有斐閣、1995年）等。2007年から2011年まで九州大学大学院経済学研究院長・学府長・学部長。

（現職）九州大学大学院経済学研究院 教授

（経歴）1976年 九州大学経済学部卒業

1981年 九州大学経済学部助手

1983年 九州大学経済学部助教授等を経て1996年より現職

清水 円輝

米国滞在17年。キャデラック、クライスラーほか自動車エンジンの開発にサプライヤーとして従事。日米部品交渉時に米国側の技術通訳として貿易不均衡解消の為に対日販売促進に努める。その後香港を拠点としてアジアに15年滞在。その間、中華圏に48拠点の販売網設置、販売法人3社を設立。上海松江と中山市に化学工場を設立。マレーシア、タイ、台湾、フィリピンの各国の華僑との取引を通じ数多くの経験を積む。

（現職）スリーボンド香港株式会社 顧問、株式会社マカオツアー社 董事長

（経歴）1972年 熊本大学工学部機械工学科卒。三井系機械メーカーで基本設計に従事し、海外取引の窓口として活躍。

1977年 株式会社スリーボンド入社。その後、スリーボンド マニラ駐在員事務所長、スリーボンドオブアメリカ 取締役営業部長（カリフォルニア）、スリーボンドUSA 代表取締役社長を歴任。

1998年 スリーボンド香港 代表取締役社長を経て、2012年より現職

山本 健児

専門は社会経済地理。主な研究テーマは地域の経済発展。著書に、『産業集積の経済地理学』（法政大学出版局、2005年）、『グローバルプレッシャー下の日本の産業集積』（共編著、日本経済評論社、2014年）、『中央・北ヨーロッパ』（共編著、朝倉書店、2014年）等。2011年より九州大学大学院経済学研究院長・学府長・学部長。2012年度より経済地理学会会長、2004年10月よりAkademie für Raumforschung und Landesplanung 通信会員、2008年10月より日本学術会議連携会員。

（現職）九州大学大学院経済学研究院 教授

（経歴）1974年 一橋大学社会学部卒業

1980年 東京大学大学院理学系研究科地理学専門課程博士課程退学後、高知大学人文学部専任講師、法政大学経済学部教授、Alexander von Humboldt Stiftung の助成を受けてミュンヘン工科大学客員研究員等を経て

2006年より現職

第三部

加河 茂美（モデレーター）

1973年生まれ。栃木県出身。現在、独立行政法人産業技術総合研究所客員研究員を兼任。環境経済・政策学会理事、環太平洋産業連関分析学会運営委員、経済統計学会理事を歴任。

（現職）九州大学大学院経済学研究院 准教授

（経歴）東北大学大学院情報科学研究科博士課程修了（博士（学術））後、国立環境研究所、東北大学等を経て2006年より現職

馬奈木 俊介

福岡県出身。現在、IPCC代表執筆者、経済産業省産業構造審議会臨時委員、国際協力銀行J-MRVガイドラインアドバイザー委員、東京大学公共政策大学院客員准教授、経済産業研究所フェロー、地球環境戦略研究機関フェロー、欧州経済研究所客員教授を兼任。

（現職）東北大学大学院環境科学研究科 准教授

（経歴）九州大学大学院工学研究科修士課程修了。米国ロードアイランド大学大学院博士課程修了（Ph. D.（経済学博士））後、米国サウスカロライナ州立大学等を経て、2010年より現職

朝野 賢司

1974年福岡県北九州市生まれ。専門はバイオマス、再生可能エネルギー。著書に、『再生可能エネルギー政策論—買取制度の落とし穴』（エネルギーフォーラム、2011年）等。

（現職）一般財団法人電力中央研究所 社会経済研究所 主任研究員

（経歴）2006年 京都大学大学院地球環境学舎「地球環境学」博士号取得
2006年4月 産業技術総合研究所バイオマス研究センター特別研究員を経て2007年より現職

藤田 敏之

専門は環境経済学、環境政策。主な研究テーマは地球環境問題の数理的分析、国際環境協定の安定性に関するゲーム理論的分析。主な担当科目は環境経済学、ミクロ経済学、微分積分。著書に、「国際環境協定と提携の安定性」細江守紀・藤田敏之編『環境経済学のフロンティア』（分担執筆、勁草書房、2002年）等。現在、九州大学統合新領域学府および東アジア環境研究機構兼任。

（現職）九州大学大学院経済学研究院 教授

（経歴）1991年 東京大学工学部卒業
1996年 東京大学大学院工学系研究科博士後期課程修了（博士（工学））
その後、東京理科大学理工学部助手、九州大学経済学部助教授等を経て2013年より現職

堀井 伸浩

過去20年余り、中国のエネルギー・環境問題について研究。特に石炭と電力、環境設備産業を産業経済論の視点で分析。1999年から2002年まで中国・清華大学に客員研究員として滞在。フィールドワークを通じた現場感のある研究にこだわる。世界銀行および国際エネルギー機関（IEA）のコンサルタント、東京大学社会科学研究所客員准教授、総合資源エネルギー調査会臨時委員などを歴任。

（現職）九州大学大学院経済学研究院 准教授

（経歴）1996年慶應義塾大学修士課程卒業。その後、アジア経済研究所を経て2007年より現職